

# とむら 鯨のお吊い

江戸時代に長門国大津郡(現・山口県長門市)で展開した鯨の吊い儀礼を取り上げます。  
特に、浄土宗の鯨回向という儀礼が担った役割について、他宗派との比較も交えつつ明らかにします。  
それを通じて江戸時代人と仏教との関係を考えてみたいと思います。



スピーカー：上野 大輔 先生

京都大学人文科学研究所・日本学術振興会特別研究員

日 時：平成 23 年 9 月 3 日(土)

10:30 ~ 12:00

場 所：京都大学総合博物館 ミューズ・ラボ

今回取り上げる地域は、童謡詩人金子みすゞの故郷でもあります。彼女は「鯨法会」という詩も作っています。  
講演はきっと、この「鯨法会」と鯨回向との違い、ひいては文化の多様性と共通性をも示唆するものとなるでしょう。



鯨墓



セミンクジラ



ザトウクジラ



鯨鯨過去帖(部分)



京都大学総合ネットワーク

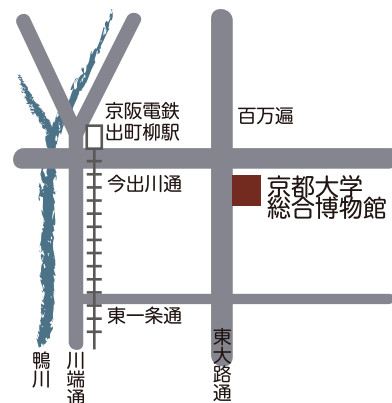


THE KYOTO UNIVERSITY MUSEUM

- 申し込み：不要です。直接博物館へお越しください。
- 対象：小学生高学年以上(小学生の場合には保護者同伴)
- 参加費：無料です。  
ただし、博物館への入館料は必要です。  
一般400円/大学生・高校生300円/中学生・小学生200円  
※70歳以上の方、身体障がい者の方は無料です。

●問い合わせ：〒606-8501 京都市左京区吉田本町  
京都大学総合博物館  
TEL 075-753-3272

ホームページ <http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/indexj.html>



京都バス「百万遍(ひやくまんべん)」下車徒歩約1分  
京阪電鉄「出町柳(でまちやなぎ)」駅下車徒歩約15分  
※駐車場がありませんので、公共交通機関をご利用下さい。